

2024年12月11日

会社名 株式会社 KADOKAWA  
代表者名 取締役 代表執行役社長 CEO 夏野 剛  
(コード番号：9468 東証プライム)  
問合せ先 IR・広報室長 大上 智之  
(TEL. 03-5216-8212)

**KADOKAWA がカカオピッコマと業務提携  
無料で読める連載作品の最新話を毎日更新！  
画期的電子マンガマガジンを共同で立上げ  
国内最大級の IP 創出装置に**

株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛、以下 当社）は、株式会社 カカオピッコマ（本社：東京都港区、代表取締役社長：金在龍、以下 カカオピッコマ）との間で、電子書籍事業におけるマンガコンテンツの企画・制作・配信に関する業務提携（以下 本業務提携）を行うことといたしましたので、お知らせいたします。



## 1. 本業務提携の目的

KADOKAWA グループは、「世界の才能と、感動をつなぐ、クリエイティブプラットフォームへ」をコーポレートミッションとして掲げ、出版・IP 創出、アニメ・実写映像、ゲーム、Web サービス、教育・EdTech 事業等において、多彩なポートフォリオから成る IP (Intellectual Property) を安定的に創出し、事業間連携により IP の LTV (Life Time Value) の最大化を図ることに加え、最新のテクノロジーを常に取り入れることで IP を世界に広く展開する基本戦略「グローバル・メディアミックス with Technology」を推進しております。

当社の中期経営計画においては、最終年度の 2028 年 3 月期 売上高 3,400 億円、営業利益 340 億円の達成を目標として掲げています。本計画達成のためには、メディアミックスの源泉である出版・IP 創出セグメントにおける新規 IP 数の増加が重要なドライバーであると認識し、出版事業から創出する新規 IP 点数を 7,000 点以上とすることを目指しています。これに加え、近年の出版市場では電子書籍へのニーズが高まっていることから、電子書籍を起点とした IP (ボーンデジタル) の創出が期待されています。

また、当社の電子書籍事業の売上高は過去 5 年間で年平均 15.3%と伸長しており、同セグメントの中でも成長が顕著な事業です。今後もコミックジャンルを中心に当該市場が成長するものと見込んでおり、当社の同事業の拡大は、グループ全体の長期的な成長を実現する上で最も重要な課題の一つと認識しています。

カカオピッコマは 2016 年に 電子マンガ・ノベルサービス「ピッコマ」をスタートし、毎日待つだけで 1 作品につき 1 話を無料で読むことができる「待てば¥0®」を日本で初めて導入しました。話題の人気マンガやノベル、

オリジナル作品などさまざまなジャンルの作品を 160,000 点以上（※1）を配信しており、現在毎月 1000 万人以上のユーザーが利用しています。アプリ版「ピッコマ」は 2016 年 4 月 20 日のサービスリリース以来、累計 4,500 万（※2）ダウンロードを突破しております。2023 年度には日本国内での「年間取引金額 1,000 億円突破」と「日本アプリ市場消費者支出 1 位」を同時に達成しました（※3）。

当社とカカオピッコマとはこれまでも、当社の電子書籍作品の「ピッコマ」での独占配信や、「ピッコマ」が配信する人気作品の当社による紙書籍化など、多くの面で協働してきました。

今般の業務提携において、当社の多彩な IP 創出力と、カカオピッコマの強力なプラットフォーム基盤という両社の強みを連動させることで、当社は中長期的な業績成長と企業価値の向上に資するべく、以下を推進してまいります。

- 国内最大級の IP 創出装置の創造
  - ▶ 「異世界もの」など当社が従来より得意としていた分野に限定せず、少年少女から大人まで楽しめるオリジナル作品を、さまざまなジャンルにおいて高頻度で創出することに加え、作家の発掘・育成も推進し、新規 IP 創出力をさらに強化します。
- 流通面含めた電子書籍事業の拡大
  - ▶ カカオピッコマの強力なプラットフォーム基盤を活用することで、当社の電子書籍の流通量の増大を図り、同事業の拡大を目指します。
- IP の LTV 最大化
  - ▶ 上記取り組みから、より多くのユーザーに愛されるメガヒット作品を生み出し、アニメ化や実写映像化を含め、当社によるメディアミックス展開を通じて IP の価値最大化を実現します。

（※1）2024 年 11 月時点

（※2）累計ダウンロード数は 2024 年 5 月時点の iOS/Android の合算

（※3）data.ai「2024 年版モバイル市場年鑑」、Sensor Tower「2023 年漫画アプリ市場インサイトレポート」、インプレス総合研究所著「電子書籍ビジネス調査報告書 2023」などを基にした同社調べ、2023 年年間取引金額

## 2. 本業務提携の内容

当社とカカオピッコマは、オリジナル連載作品の最新話を毎日更新で無料提供する画期的な電子マンガマガジン「MANGA バル」を開始します。

当社編集部は、「MANGA バル」上で週単位で更新されるマンガコンテンツを企画・制作・編集します。創出するコンテンツは、当社が他社に先んじて手掛けてきた異世界ジャンルのみに留まらず、これまでの日本のマンガ市場の高成長をけん引してきた少年コミックや青年コミック、および近年人気が高まっている女性向け作品なども含め、多彩な作品を展開する予定です。

一方、カカオピッコマは、「ピッコマ」内において、「MANGA バル」立ち上げに伴い、作品更新日には誰でも無料で最新話が閲覧できる新サービス「¥0 マガ」を開始します。またトップ画面上部に「MANGA バル」専用の「表示領域」を設けるとともに、これまでのマンガアプリのノウハウを活用し、作品の感動と魅力を最大化する最適な UI（ユーザーインターフェース）・UX（ユーザーエクスペリエンス）を提供します。加えて、「MANGA バル」だけでなく、そこで連載される各コンテンツについて、SNS などを活用した様々な販売促進施策を実施することにより、当社の電子マンガ作品の流通量の増加と価値最大化を図ります。

### 3. サービスの概要



- サービス名： 電子マンガマガジン「MANGA パル」  
アプリダウンロード: <http://piccoma.com/web/redir/853>  
公式サイト: <https://piccoma.com/web>
- サービスローンチ： 12/16(月)AM11 時
- ご利用方法： 「ピッコマ」アプリの最新バージョンおよび「ピッコマ」公式サイトにてご利用可能
- サービスの特徴：
  - 創刊時には、曜日ごとに1作品、計7作品の週刊連載を予定しています。
  - アクションやファンタジー、少年少女向け、青春などさまざまなジャンルのマンガが毎週、独占先行で配信されます。
  - 作品は、週に1度、指定された曜日に更新されます。更新当日であれば、誰でも無料で最新話を楽しむことができます。
  - それまでの話についても、条件を満たすことで、無料で読むことができます。

サービスの詳細につきましては、本日公表の「KADOKAWA とカカオピッコマが共同開発 初の電子マンガマガジン「MANGA パル」12/16 サービス開始～無料で読めるオリジナル連載の最新話を毎日更新！～」をご参照ください。

### 4. 業績への影響

本件が当期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上